

▶ LVD照明が与える光の特性【PLM：瞳孔ルーメン】

◆空間の明るさって??

現在、一般的に照明の明るさの基準として用いられているのはルクスという単位です。しかし、ルクスは照明があたっている平面（一般的には床や机）の照度のことを指すため、それだけでは部屋全体が明るいのか、暗いのかは分かりません。

下のAとBの画像を比較して『どちらが明るいですか？』と聞くと当然Aと回答されます。しかし、現在の照明の明るさ基準の単位「ルクス」で比較するとBの数値が高くなります。これが数値と人間の感覚の差異いわゆる平面と空間の明るさの違いになります。

照度（ルクス）を計測するとAは**130lux**、Bは**180lux**となり、数値だけだとBが明るくなってしまいます、しかし人間が明るいと感じるのは**Aとなり空間が明るい**ことを意味します。

